

南島原市ニュース

令和6年12月3日

タイトル

南島原市議会定例会開会
市長が開会挨拶を行いました。

令和6年第4回南島原市議会定例会が開会し、市長が開会挨拶を行いました。

開会挨拶の原稿を提供いたします。

担当部署	総務部 総務秘書課	担当者	内田 大介
直 通	0957-73-6621	E mail	gyousei@city.minamishimabara.lg.jp
詳しくは ☎			
担当者 連絡先			

令和6年第4回南島原市議会定例会市長開会あいさつ

おはようございます。本日ここに、令和6年第4回南島原市議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆様にはご健勝にて出席を賜り、厚く御礼申し上げます。

はじめに、先月9日からの豪雨により、本市と姉妹都市として交流を行っております鹿児島県与論町において、甚大な被害がっております。被害に遭われた皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧をお祈りいたします。

現在、各支所窓口に応援寄附金箱を設置していますので、皆様のご支援をお願いします。（2月14日まで）

去る11月15日、三笠宮崇仁親王妃 みかさのみやかひとしんのうひ 百合子殿下 ゆりこ が薨去 こうきょ されました。

市では、11月16日から17日まで、市役所西有家庁舎に記帳所を設置いたしました。三笠宮崇仁親王妃 みかさのみやかひとしんのうひ 百合子殿下 ゆりこ のこれまでに果たされたご功績に感謝するとともに、心から哀悼の意を表します。

それでは、開会に当たり、前定例会以降、今日までの市政の重要事項についてご報告を申し上げるとともに、当面する諸課題について所信を申し述べたいと存じます。

【防災訓練の実施について】

10月26日（土曜日）、布津地区の市民の方を対象に防災訓練を実施いたしました。

布津地区には、俵石自然公園北から新田まで延びる長さ約5kmの布津断層があり、国土地理院による調査では海底にも明瞭な断層崖^{だんそうがい}が確認されています。特に近年、全国で強い揺れを伴う地震が発生していることから、地震による津波を想定した訓練を実施いたしました。

当日は、100名を超える市民の方々をはじめ、布津地区消防団や各種関係団体など、合計180名以上の方々に参加していただき、長崎地方気象台による防災講話や避難所開設訓練、応急手当、初期消火などについて習得していただくとともに、防災意識の啓発と向上を図りました。

今後も、各地区において防災訓練を実施し、地域防災力を高め、災害に強いまちづくりを進めてまいります。

【島原手延そうめんレシピコンテストの開催について】

島原手延そうめんの美味しさを改めて知ってもらい、家庭での利用促進を図ることを目的に「島原手延そうめんレシピコンテスト」を開催しました。

天ぷらそうめんやスイーツそうめん^{など}等工夫を凝らしたオリジナルのそうめんレシピについて、約40件の申し込みがあり、1次審査、2次審査を経て5つのレシピについて表彰を行いました。

今後は、受賞したそうめんレシピを活用し、島原手延そうめんの認知度向上と消費拡大につなげてまいります。

【令和遣欧少年使節海外派遣事業について】

10月17日から26日までの10日間、松本教育長を団長とし、中学生4名をイタリア共和国キエーティ及びローマへ令和の遣欧少年使節団として派遣しました。

この事業は、天正遣欧少年使節としてヨーロッパへ渡った4人の少年の功績を認識し、郷土に誇りを持つ、グローバルな人材育成を目的としたものであります。コロナ禍により令和2年度から中止となっておりましたが、今回5年ぶりの事業再開となりました。

4名の中学生は、本市の友好都市であるキエーティ市でホームステイをしたり、地元の中学校や高校へ通ったりしてイタリアでの日常生活を体験しました。また、ヴァチカンでは、^{かみしもはかま}袴姿でローマ教皇に謁見しました。派遣された中学生にとっては、一生忘れることのない貴重な経験であったと思います。今後、この経験を多くの人に伝えていってほしいと思います。

また今回の派遣では、キエーティ市と更なる交流を推進するための連携協定書を締結しました。これにより、両市間の文化及び経済交流事業の推進を図ってまいります。

【ながさき農林業大賞において運営委員長賞を受賞】

11月16日に開催された令和6年度ながさき農林業大賞表彰式において、「トップファーマー畜産部門」で、深江町のブロイラー農家の株式会社横田ファームさんが、「トップファーマー農産部門」で、有家町の葉たばこ農家の白石万登さん・美樹さんが、それぞれ運営委員長賞を受賞されました。

横田ファームさんは、資源循環の取り組みやブランド化が高く評価され、白石さんは、製品の品質向上や土づくりなどが高く評価されました。

ながさき農林業大賞は、地域の特性を活かした先進的な活動を展開し、成果を上げている農林業者を表彰するもので、長崎県が主催しております。

今回の受賞は、本市にとりましても、大変光栄なことであり、今後も受賞された皆様のような、強い経営理念を抱く経営者が増えることを心から期待するところでございます。

【九州オルレ南島原コース秋のフェア 2024～9周年オルレ～について】

11月23日に口之津町の九州オルレ南島原コースにおいて、
「秋のフェア^{にせんにじゅうよん}2024～9周年オルレ～」を開催し、南島原市内はもとより市内外から約150名の方に参加していただきました。九州オルレ南島原コースは、口之津町の街並みや田園、海岸線を通るコースとなっており、豊かな自然を間近に感じることができ、参加者からは、秋の景色に触れ、心身ともにリフレッシュしたとの感想が寄せられました。

イベント当日は特産の島原手延そうめんのふるまいや、くちのつみなとオアシス運営協議会による「くちのつポートバザール」も開催され、オルレと合わせて地元産品の買い物も楽しんでいただきました。

来年は10周年を迎える節目の年となりますので、地域の方と一体となって、多くの方に参加していただき、賑わいのあるイベントになるよう取り組んでまいります。

【南島原市果樹農業研修第二期生入所式について】

12月2日、果樹農業研修事業の第二期生の入所式を執り行いました。

これは、特に高齢化率が高く、後継者が少ない本市の果樹農業後継者の確保、育成を図るための取り組みで、今年１０月に就農された第一期生に続き、第二期生として、このたび市外から３名の研修生を迎えました。

これから研修指導員の下、市内の生産団体の協力をいただきながら、みかんの栽培管理技術や農業経営及び販売などについて、２年間の研修を行います。

研修終了後は、産地をけん引する新たな農業の担い手としての活躍を期待しているところです。

では、これより、本定例 市議会に提案いたしました諸議案につきまして、その概要をご説明申し上げます。

今回、提案しました議案は、専決処分による承認案件が１件、条例関係の議案が１件、令和６年度一般会計補正予算ほか、補正予算関係議案が３件、その他の議案が８件、合計１３件でございます。

最初に、令和６年度南島原市一般会計補正予算（第４号）は、衆議院議員選挙に要する経費の予算を、１０月９日付けで専決処分いたしましたので、今回承認第６号として、承認を求めるものでございます。

続きまして、補正予算関係でございますが、一般会計を含む２会計の補正予算でございます。

一般会計補正予算（第５号）は、

- ・ 災害復旧事業に要する経費
- ・ 障害福祉サービス給付事業に係る給付に要する経費

などを計上いたしております。

補正予算の総額は、

一般会計 ４億５，６０９万３千円の増

特別会計 １，５２４万２千円の増で、

これを現計予算に合算いたしますと、

一般会計 ３５８億９，２９１万６千円

特別会計 ８６億５，６２１万４千円

となります。

続きまして、議案第４５号をご説明申し上げる前に、サテライトオフィス等開設支援事業補助金につきまして、議員の皆様、市民の皆様にご心配をお掛けし、お騒がせしておりますこと、改めてお詫び申し上げます。

現在、議会の調査特別委員会において、調査が行われているところでございますが、執行部としましても、問題の解決に向けて取り組んでまいります。

議案第４５号「訴えの提起について」は、

サテライトオフィス等開設支援事業補助金に係る不当利得返還請求事件に関し、訴えを提起するため、議会の議決を経ようとするものでございます。

当事者、請求額、訴えの趣旨につきましては、議案書に記載のとおりでございます。

続きまして、一般会計補正予算（第６号）は、

南島原市サテライトオフィス等開設支援事業補助金返還に係る不当利得返還請求事件の訴訟に要する経費を計上いたしております。

３３３万４千円を増額し、総額を

354億4,015万7千円とするものでございます。

このほかの議案といたしましては、

- ・南島原市収入印紙等購買基金条例の一部を改正する条例について
 - ・指定管理者の指定について
 - ・工事請負契約の変更について
 - ・市道南島原自転車道線の用地に関して、時効取得を行うための、訴えの提起について
 - ・市道の路線変更について
 - ・専決処分の報告について
- を提案いたしております。

以上、このたび提案いたしました案件の概要を申し上げます。

各議案につきましては、この後担当部長から説明をさせますので、何とぞ、よろしくご審議くださいますよう、お願い申し上げます。